

令和元年第2回議会報告会における要望事項に対する市長、教育長及び選挙管理委員会委員長からの回答

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回 答
1	<p>プレミアム付商品券の申請をしたのに再度同じ書類が届いた。内容がわからなかったので市役所へ行った。申請締切日の関係で再度発送されたものだと聞いたが、再度発送された申請書は要らないと言われた。無駄ではないかと感じる。</p>		商工港湾課	<p>プレミアム付商品券については、7月19日に対象と思われる約21,000人に購入引換券の申請書を送付しました。 また、10月3日時点で上記の申請を頂いていない約13,000人を対象として、再度申請を促す通知を10月31日に送付しております。 より多くの方から商品券事業を利用させていただくために再送付しましたが、10月4日以降に申請した方については、抜き取り等の対応が間に合わなかったものです。 申請したにもかかわらず書類が届いた方については、ご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。</p>
2	<p>防災についてだが、新井田川は昔もっと深かったし、浚渫も行われていたと記憶しているが、今は全く行われていない。浅くなっているから水害も起きやすい。新井田川の水位が上がると、水路から新井田川に水が流れていかず、内水氾濫が心配である。 宇都宮市の例に倣って、酒田も市民を守るために浚渫や護岸補強工事の対策をしてほしい。</p>	<p>若浜学区コミュニティ 防災センター 【若浜学区、浜田学区、 東平田、中平田、北平田】</p>	土木課	<p>新井田川の河川管理者である県は、「二級河川新井田川水系河川整備計画」に基づいて総合的な見地から整備や維持管理などの具体的な事業を行っています。 この中で、川道への土砂堆積が著しく洪水の流下の阻害となる場合は、堆積土を除去し流下能力の回復を図ると記述されております。ご指摘いただいた件については、管理者に現状を確認していただき対策が必要な場合は適切な対応を行うよう要望してまいります。</p>
3	<p>図書館全体の運営は、図書館協議会を設置して行うと図書館法で定められているが、今回それをなくして図書館運営評議審議会となった理由を教えてください。</p>		都市デザイン課 図書館	<p>駅前公共施設では、図書館機能に加えて観光情報センターや広場運営等も行われることから総合的な施設運営に対して調査審議が必要であること、指定管理者制度導入に伴い指定管理者が図書館の館長を担うことになることなどから、これまでの図書館協議会を再編し、新たに「コミュニケーションポート運営評価審議会」を置くこととしました。 これまでの図書館協議会は館長の諮問機関でしたが、再編により教育委員会の直接的な附属機関となり客観性が確保されるを考えますし、本審議会の役割の一つとして図書館法に基づく図書館の管理運営、評価等を条例にて明記しているところで</p>
4	<p>酒田コミュニケーションポート（仮称）は、酒田市で最大の指定管理者になると思うが、その指定管理料の使われ方を審議・評価する組織はどこになるか教えてください。</p>		都市デザイン課 図書館	<p>所管は教育委員会となります。評価にあたっては、担当部署によるモニタリングや行政監査により実施します。なお、前出のコミュニケーションポート運営評価審議会の意見等も参考にまいります。</p>

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回 答
5	酒田市の財政について、コミュニティ新聞によると基金残高が減少して将来大変だと記事に出ていた。財政、今後の投資について不安があると感じている。	若浜学区コミュニティ 防災センター 【若浜学区、浜田学区、 東平田、中平田、北平田】	財政課	基金については積立額の目標を設定し、計画的に積み増していきます。 財政面については、引き続き行財政改革を推進し、健全な財政運営に取り組むとともに、投資は個別事業の優先度を十分に検証した上で実施してまいります。
6	若浜小学校の通学路で、交差点に除雪の雪が固まって寄せてあるので、通学の児童が車道にはみ出していかなければならない。除雪の際、通学路歩道（特に交差点）に雪を置かないでほしい。		土木課	住宅密集地では雪寄せスペースが十分になく、どうしても交差点に寄せるしかない状況となります。しかし、交差点に積み上げられた雪山が大きくなり、視界を阻害したり、通学児童を巻き込む事故の発生などの危険性が高いと判断される場合は、排雪作業を実施いたします。今後も地域から危険な箇所について情報をいただくと助かります。
7	通学路とわかるように、サイドラインに加えて、道路に表示してほしい。		学校教育課	教育委員会では全小学校の通学路に「通学路」という表示はしていません。（市内各所で見られる「通学路」という表示については、各自治会や地区PTAなどが設置したものと思われます。） 通学路については、学校からの危険箇所の報告に基づき、教育委員会・学校・警察・道路管理者といった関係者が現地へ赴き、通学路危険箇所合同点検を実施して必要な対策を講じております。 ご要望の道路は、平成30年度に地域から「通学路に指定されているが、交通量が多く危険である」との指摘を受け、同年11月に上記関係者及び地域の皆様による通学路危険箇所合同点検を実施しました。その結果、交通量が多く、また道路幅員も十分ではないことから、歩行者の安全確保を最優先させ、車両速度を抑制する目的で約200mに渡り車道幅員を狭めた外側線の引き直し、センターラインの消去、ドットラインの新設を実施しました。 こうした対策を実施した後、若浜小学校及び第二中学校からも危険箇所という報告は受けておりません。今後も児童生徒がさらに安全に通学できる通学路について学校や地域の皆様と検討していきたいと存じます。

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回 答
8	道幅について、宅地が接する側溝の脇は土となっていて、境界線の杭もある。その隣の宅地では塀が側溝ギリギリに建ててあり、通学路(道路歩道部分)が狭くなっている。塀部分は本来は市の土地でないか。調べて教えてほしい。		土木課	ご指摘をいただいた住宅の塀部分は市の土地にありましてので、所有者側へ状況を説明し認識していただいております。塀の移設については、側溝工事等に合わせて施工していただければと考えております。
9	第二大町踏切(緑町と新橋5丁目の間)は、車も通るが、歩行者、自転車の往来も多い。しかし、車道に比べ踏み切りが急に狭くなっており、非常に危ない(事故も多い)。JRを含む関係者と調整して改善する余地はないか検討してほしい。 緑町側の踏切前はすぐに交差点があり、車が停車するスペースも限られ、歩行者、自転車の待機場所がなく危ない。歩行者、自転車の待機場所を確保することはできないか検討してほしい。	若浜学区コミュニティ 防災センター 【若浜学区、浜田学区、 東平田、中平田、北平田】	土木課	第二大町踏切で線路を渡る道路は、住宅地となる前から存在した農道が残されたもので、市が管理する道路に認定されておられません。(幅員が市道認定基準を満たしていない) ご意見のとおり、踏切部分が狭く、歩行者と車両が安全に通行するためには、踏切を広げる方法がありますが、多大な費用を必要とします。(すべて市負担) 第二大町踏切と西側にある浜田踏切との間隔は300mと近接しており、通行車両の多くは、地区外の方が抜け道として利用していると聞きますので、安全を最優先とすれば、車両通行を制限し歩行者・自転車のみ通行させる方法や踏切の廃止についても検討する必要があり、踏切の拡幅や待避所の設置については、大変難しいものと考えております。
10	「光の湊」に市が出資する目的の一つは「市としてチェック機能を働かせる」ことときいている。総事業費が増えているため、チェック機能を働かせてほしい。 当初、市民説明会もあったが、着工後、市民説明会が2年くらい開かれていない。その中で総事業費が増額されている。事業の経過など市民に対する説明の場を設けてほしい。 6月議会で、駅前再開発を市長は「公共事業」と言っている。しかし、市役所にこの問題で質問した時、都市デザイン課長から公共事業ではなく「第一種再開発事業」だと聞いた。駅前再開発は酒田市の財政で最も負担の大きい事業。認識を同じくして発信してほしい。説明の場を設けながら市民の声を聞き、公開して事業を進めるよう、議会からはしっかりとチェック機能を働かせてほしい。	若浜学区コミュニティ 防災センター 【若浜学区、浜田学区、 東平田、中平田、北平田】	【前段】 都市デザイン課	駅前再開発に係る市民説明会は、平成27年以降、計画や設計、公共施設の運営等について市民意見が反映できるようなタイミングで開催をしてきました。本開発はすでに着工をしており、図書館を運営する指定管理者も決定したことから、今は市民説明会を行うタイミングではなく、どういう施設ができるのか周知を図ることに重点を置き、市広報やホームページ、新聞報道等での発信に取り組んでいるところです。また、本開発については出前講座のメニューにも掲載し、自治会や団体等から昨年度は10回、今年度はこれまで4回の開催依頼があり、参加者からは期待の声を多くいただいております。 本開発は、国の制度を活用し、本市からも多額の補助金が交付される事業であるため、光の湊が行う発注業務の確認や関係者会議への参加を通じ、適切に事業が執行されているか常に情報共有を図りながら事業を進めています。

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回 答
11	これから寒くなる。酒田市の除雪も大変である。高齢者一人暮らし生活者は市に何人いるのか把握はしているか。高齢者の一人暮らしに対して何か対策をしているか教えてほしい。 高齢者にとっては冬の期間の生活は大変である。他県では一人住まいの方々を冬期間だけどこかに集めるという取り組みをしていると聞く。市の対策として、有償でもよいので、冬期間のみ募集をかけ希望者を何処か施設（例えば、旧校舎の空き教室の活用）に入らせる施策を検討してほしい。		福祉課 行政経営課 (松山総合支所)	一人暮らし高齢者の数は、正確な数値としては把握しておりませんが民生委員が毎年調査を実施しているニーズ調査によりますと平成30年11月1日現在で4,469人の一人暮らし高齢者が居住しているとの報告が上がっております。 また、一人暮らし高齢者に対する冬期間の福祉施策に関しては、降雪時に協力員が生活道の除雪を行う「やさしいまちづくり除雪援助事業」や、屋根の雪下ろしを登録事業者から行ってもらう際、支払いの一部を助成する「高齢者雪下ろし支援事業」を実施しております。他にも、所得制限はありますが、65歳以上の高齢者のみで生活している世帯に対して暖房費の一部助成として「灯油等購入費助成事業」を実施しております。 提案がありました、一人暮らし等の高齢者について希望者を募り施設に入らせるような施策の検討については、既存の高齢者施設等では受け入れる余裕がないこと、空き家等を利用するとしても入居者間のプライバシーの問題や管理人の配置、暖房費など人件費や保守管理の費用の問題があるため、受け入れ施設の設置は困難と考えております。
12	酒田市のイベントについて、旧3町の顔が見えない。 酒田祭りの宵祭りにおいて歴史のある火縄銃のイベントがなくなった。やめる理由も特に説明がなかった。 合併の意味を考えてしまう。歴史文化は継続性が必要と感じる。	南部コミュニティ センター 【南部、山寺、松嶺、内郷】	交流観光課 (松山総合支所)	酒田まつりの火縄銃のイベントについては、警察による判断で原則として許可されておりません。市庁舎駐車場でできないのであれば日和山公園、港湾地域と、当時も検討を重ねましたが、いずれも認められませんでした。実施を取りやめる際は、市の担当（観光部局と松山総合支所の職員）が砲術隊の会長に警察の判断と今後実施できない旨を説明に伺っており、ご理解は得られたものと考えております。 なお、今回改めて確認しました警察の判断基準として「歴史のある地域の伝統行事、伝統芸能であり保存の必要性があると認められる場合」に関しては許可しているとのことですが、一般的にイベントと捉えられるものでの実施は基本認められないとのことです。
13	9月議会で市長から所信表明があった。 「民間の『稼ぐ力』を活用した公民連携による賑わい拠点づくり」の中で具体的に「眺海の森」も挙げているが、現状はどうか。「さんさん」も休止している。市長には松山にも目を向けてほしい。		交流観光課 スポーツ振興課 (松山総合支所)	「眺海の森さんさん」は、施設の老朽化や利用者の減少などを理由に、2019年1月より休館しておりますが、市としても眺海の森のロケーションは他に誇ることでできるものと考えており、再開に向けて様々な可能性を模索しているところです。また、観光の面で言えば、眺海の森の景観のみならず、松山地域の歴史文化、總光寺の体験など魅力的なコンテンツであると考えますので、インバウンドを含むたくさんの観光客の皆さんに足を運んでもらうため、モデルコースの作成や旅行会社、インフルエンサーなどへの情報発信に努めております。

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回 答
14	市長には松山にも目を向けてほしい。阿部記念館の展示は毎回同じ。あれでは人が来ない。しっかりとやってほしい。	南部コミュニティ センター 【南部、山寺、松嶺、内郷】	社会教育文化課 (松山総合支所)	阿部記念館は阿部次郎・襄両氏の業績を称え、生家と収集品等を展示しております。今後はより多くの方に来館いただくために、他の資料の展示を含めどういった展示が可能か検討してまいります。 (同様の内容で別途教育委員会からも回答)
15	ヒワタリさんという郷土史家の方が亡くなった。現在は空き家となっている。貴重な資料があるのではないかと。市で資料の保存について考えてほしい。		社会教育文化課 図書館 (松山総合支所)	研究者が亡くなると同時に貴重な資料が廃棄又は散逸する事例が多く、そういったことを防ぐためにも、郷土資料につきましては市立資料館や光丘文庫で保存・活用を行っておりますので、今後の資料の保存等について一度ご遺族の意向を確認させていただきたいと存じます。 (同様の内容で別途教育委員会からも回答)
16	10月21日に松山小学校の開校式があった。担当部局の教育委員会からは誰も来ていなかった。市からは総合支所長のみが出席であった。 「改築だから総合支所がいい」という思いがあったのではないかと。行政として配慮がなかったのではないかと。もっと地域への思いがあってもよいのではないかと感じる。	南部コミュニティ センター 【南部、山寺、松嶺、内郷】	企画管理課 学校教育課 (松山総合支所)	松山小学校の開校式につきましては、平成29年4月6日に挙行し、その後、旧松山小学校（山寺）の改修及び改築工事を経て、今年（令和元年）の8月に新しい松山小学校（山寺）へと校舎移転したところです。 松山小学校の新校舎完成式についても、学校と連絡を取りながら相談しておりました。その中で、松山小学校校歌の作詞者である山本陽史先生のご厚意で「金管アンサンブル『エプシロン』」の皆さんをお招きしての記念コンサートも開催していただくことになりましたが、その記念コンサートの日程が10月21日（月）となり、酒田市議会9月定例会本会議（一般質問）と日程が重なったため、教育長はじめ、教育次長並びに課長が出席することができなかったことをご理解いただきたいと思います。 「行政として配慮がなかったのではないかと。」「もっと地域への思いがあってもよいのではないかと。」というご意見につきましては、真摯に受け止めさせていただきます。 これまで、学校並びに教育委員会は様々な面で地域より支えていただいております。今後とも教育行政につきましては、ご支援とご協力を賜りたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。 (同様の内容で別途教育委員会からも回答)
17	デマンドタクシーを庄内町にも運行してほしい。行政側から「酒田市の税金でほかの町に行くのか」と言われたこともあるが、北庄内定住自立圏構想の中で検討してもらうことも要望しており、生活に必要な機能として検討してほしい。		都市デザイン課 (松山総合支所)	デマンドタクシーの他市町への乗り入れについては、現在、庄内町への乗り入れについて、早期実施に向けた協議を関係団体と進めております。

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回 答
18	コミュニケーションポート全体の運営は、図書館運営評価審議会が行うとしている。図書館の場合は、図書館法に基づいて図書館協議会を設置して行うと定められている。今回、図書館協議会をなくして図書館運営評議審議会を置くこととした理由を教えてください。【再掲】 要望として、図書館運営評議審議会から図書館協議会を独立させて、市民から公募によって委員を募集してほしい。		都市デザイン課 図書館	回答No.3のとおり
19	るんるんバスの料金が200円になる。100円を補助して自己負担を100円にする工夫が必要である。バス路線のルートの工夫もほしい。 例えば、年金支給日には金融機関を通るようにする。高齢者の運転による交通事故の問題もあり、免許返納とバスの運行は表裏一体の問題である。福祉バスとして、利用者数だけでなく、市街以外の地域について考慮してほしい。	十坂コミュニティセンター 【宮野浦学区、新堀、広野、 浜中学区、黒森、十坂】	都市デザイン課	バスに乗車する方の運賃負担を和らげるため、10枚で1,500円の回数券を発行することで実質150円で乗られるようにし、小中学校・高校生は100円運賃に設定します。現在、障がい者手帳を提示することで100円割引にすることも検討しております。 バスの運行ルートは、山形運輸支局に登録する必要があり、道路事情で運行できない日を除き随時変更することは難しいと考えています。 高齢運転者の交通事故対策は、運転免許を自主返納した方への支援として、ひとり1回限りですが、5,000円分のバスの回数券又はタクシー券の交付に加えて、平成29年度からは「運転経歴証明書」の交付手数料を市が負担するとともに、この運転経歴証明書の提示で酒田市福祉乗合バスとデマンドタクシーの運賃が100円割引になる支援を行っています。
20	災害時に市民みんながホームページを見ることができるわけではないので、FMラジオを使って避難所の情報（開所している場所、時間、職員が常駐する、など）の情報を流してほしい。常時情報が入るように配慮してほしい。避難所に、情報が入るようにしてほしい。 防災ラジオ等の普及に努めて、購入補助をしてほしい。		危機管理課	本市では、酒田エフエム放送(株)と災害応援協定を締結しており、災害発生時には、各種情報をFMラジオから提供していくこととしております。実際に、令和元年9月の台風19号の際は、当該スタジオから概ね1時間おきに避難所の開設状況や気象情報などを情報提供していただいております。 防災ラジオは、市民が購入しやすいよう、今年度からホームセンター等市内5箇所の事業所で販売を開始しております。市からの補助を適用し、単価（4千円（税別））で販売を行っているところであり、今後も普及に努めていきます。

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回 答
21	京田川について、県から市が管理委託を受け、市から草刈りの委託を受けているが、右岸が酒田市で、左岸は庄内町が受けており、やり方が異なっている。雑木、流木が増え、草刈りに支障が生じている。このままのやり方でよいのかと感じる。下流の改修が進まず、排水能力は豪雨に対応できない。災害が発生してからでは遅い。早く下流の改修をするように、酒田市として、県に強く要望してほしい。	十坂コミュニティセンター 【宮野浦学区、新堀、広野、 浜中学区、黒森、十坂】	土木課	河川の草刈りについては、「河川区域」内であれば、堤外（水が流れている側）、堤内（家や農地のある側）のどこを刈るかは、各団体で決めていただいて構いません。草刈面積により委託料の金額が変動しますが、近年では高齢化等のご事情により、刈る部分や面積を変更される団体も出てきております。支障木撤去や浚渫など京田川下流の維持管理についてはこれまでも県へ伝えております。今後も要望内容を県と情報共有するとともに流下能力が適正に確保されるよう要望させていただきます。
22	るんるんバスは利用したい時間帯に来ないから、利用しないともいえる。利用できる時間で運行すれば利用する人は多く思う。短い距離でピストン輸送するように、遠くへ行くときは乗換で行くようにしたほうがよいのではないか。運行ダイヤにもっと市民の声を反映させてほしい。		都市デザイン課	平成29年3月にお示した「地域公共交通再編計画の方向性について」では、分かりやすい経路設定を念頭にし、路線を短くして拠点で乗り継ぎする再編案の計画を練りましたが、バスを取り巻く社会環境の変化（市の財政状況の悪化、バス運転士の不足、バス事業者の労働環境の規制強化など）もあり、利便性の向上を図る内容にすることは困難でした。加えて、バス利用者へのアンケート調査結果（平成30年9月）でも、「乗り継ぎ案は受け入れできない」とする意見を多くいただきました。こうした経緯を踏まえて、持続可能な公共交通体系の構築を目指し、令和4年3月を目途として、再度検討を進めております。
23	酒田コミュニケーションポートについて、指定管理業者が八幡、松山、平田の分館も管理することだが、現在の図書館の場所でも貸し出し機能を残してほしい。また雑誌、新聞の閲覧ができるようにしてほしい。現在の2階の自習室も残してほしい。	琢成学区コミュニティ 防災センター 【松陵学区、琢成学区、西荒瀬】	都市デザイン課 図書館	本市の行政規模にあった公共施設適正配置の観点などから、現在の中央図書館跡地での分館の設置は、残念ながら考えておりません。新聞、雑誌、自習室についても同様です。なお、自習室については、現中央図書館と仕様の違いはありますが、建設中の駅前施設のほか市役所本庁舎1Fフリースペース、交流ひろば、中町にぎわい健康プラザ、サンロク（有料）などが中心部に点在し高校生を中心に自習場所として利用されている状況ですので、代替えとしてご利用を検討いただければと思います。新聞閲覧可能の施設としては、現在、市役所本庁舎1F、交流ひろばとなっておりますので、合わせてご利用を検討ください。

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回 答
24	先日の台風などで、ホームページを見てください、と言われることが多いが、情報をなるべく多く小刻みに防災ラジオやFMラジオで流してほしい。【再掲】 防災ラジオにももっと補助を充ててほしい。【再掲】 いろいろな市民に情報が数多く手に届く方法を検討してほしい。	琢成学区コミュニティ 防災センター 【松陵学区、琢成学区、西荒瀬】	危機管理課	台風19号の際は、災害応援協定により酒田エフエム放送株のスタジオから概ね1時間おきに避難所の開設状況や気象情報などを情報提供しました。今後も当該企業と連携し、より多くの情報を提供していきたいと考えております。 防災ラジオは、定価約1万円のものに市の補助を充当しており、3年前から4千円で販売してきた経緯があり、今後も同様の補助を行っていききたいと考えております。また、市民が気軽に購入できるように販売場所を拡大しており（今年度から市内5事業所）、今後も普及が進むよう体制を充実させていきたいと考えております。 今後も防災ラジオの普及を進め、情報を確実に提供できるよう多重化に努めていきます。
25	市長が大型遊戯施設を作ると言っているが、既存の施設を利用し、無料にしてほしい。		子育て支援課	市への要望や子ども・子育て支援事業計画のニーズ調査において、屋内型の大型児童遊戯施設が欲しいとの声が多く寄せられており、冬期間や雨天時でも体を動かして遊ぶことができる大型児童遊戯施設の整備を進めていきたいと考えております。 閉校した校舎を活用した秋田県由利本荘市等、他市町の事例も参考にしながら、公共施設の再利用も含めて検討していくとともに、利用料についても併せて検討し、子育て世代の方や市民の皆様から喜ばれるような施設にしていきたいと思います。
26	高速交通網がいつになってもつながらない。庄内島にならないように更に積極的に陳情をしてほしい。		企画調整課	以下の高速交通網の整備に係る項目を酒田市重要事業要望の重点項目として位置付け、国土交通省及び山形県に対する要望活動を積極的に展開しており、今後も当該要望活動を継続していきたい。 ・日本海沿岸東北自動車道等の整備推進について ・新庄酒田道路等の整備推進について ・羽越新幹線線整備、山形新幹線庄内延伸の推進について ・庄内空港の運航拡充及び滑走路延長(2,500m)整備等について

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回答
1	通学路とわかるように、サイドラインに加えて、道路に表示してほしい。	若浜学区コミュニティ 防災センター 【若浜学区、浜田学区、 東平田、中平田、北平田】	学校教育課	<p>教育委員会では全小学校の通学路に「通学路」という表示はしていません。（市内各所で見られる「通学路」という表示については、各自治会や地区PTAなどが設置したものであると思います。）</p> <p>通学路については、学校からの危険箇所の報告に基づき、教育委員会・学校・警察・道路管理者といった関係者が現地に赴き、通学路危険箇所合同点検を実施して必要な対策を講じております。</p> <p>ご要望の道路は、平成30年度に地域から「通学路に指定されているが、交通量が多く危険である」との指摘を受け、同年11月に上記関係者及び地域の皆様による通学路危険箇所合同点検を実施しました。その結果、交通量が多く、また道路幅員も十分ではないことから、歩行者の安全確保を最優先させ、車両速度を抑制する目的で約200mに渡り車道幅員を狭めた外側線の引き直し、センターラインの消去、ドットラインの新設を実施しました。</p> <p>こうした対策を実施した後、若浜小学校及び第二中学校からも危険箇所という報告は受けておりません。今後も児童生徒がさらに安全に通学できる通学路について学校や地域の皆様と検討していきたいと存じます。</p>
2	市長には松山にも目を向けてほしい。阿部記念館の展示は毎回同じ。あれでは人が来ない。しっかりとやってほしい。	南部コミュニティ センター 【南部、山寺、松嶺、内郷】	社会教育文化課	阿部記念館は阿部次郎・襄両氏の業績を称え、生家と収集品等を展示しております。今後はより多くの方に来館いただくために、他の資料の展示を含めどういった展示が可能か検討していきます。
3	ヒワタリさんという郷土史家の方が亡くなった。現在は空き家となっている。貴重な資料があるのではないか。市で資料の保存について考えてほしい。		社会教育文化課 図書館	研究者が亡くなると同時に貴重な資料が廃棄又は散逸する事例が多く、そういったことを防ぐためにも、郷土資料につきましては市立資料館や光丘文庫で保存・活用を行っておりますので、今後の資料の保存等について一度ご遺族の意向を確認させていただきたいと存じます。

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回答
4	<p>10月21日に松山小学校の開校式があった。担当部局の教育委員会からは誰も来ていなかった。市からは総合支所長のみが出席であった。</p> <p>「改築だから総合支所でいい」という思いがあったのではないか。行政として配慮がなかったのではないか。もっと地域への思いがあってもよいのではないかと感じる。</p>	<p>南部コミュニティセンター 【南部、山寺、松嶺、内郷】</p>	企画管理課	<p>松山小学校の開校式につきましては、平成29年4月6日に挙行し、その後、旧松山小学校（山寺）の改修及び改築工事を経て、今年（令和元年）の8月に新しい松山小学校（山寺）へと校舎移転したところです。</p> <p>松山小学校の新校舎完成式についても、学校と連絡を取りながら相談しておりました。その中で、松山小学校校歌の作詞者である山本陽史先生のご厚意で「金管アンサンブル『エプシロン』」の皆さんをお招きしての記念コンサートも開催していただくことになりましたが、その記念コンサートの日程が10月21日（月）となり、酒田市議会9月定例会本会議（一般質問）と日程が重なったため、教育長はじめ、教育次長並びに課長が出席することができなかったことをご理解いただきたいと存じます。</p> <p>「行政として配慮がなかったのではないか。」「もっと地域への思いがあってもよいのではないか。」というご意見につきましては、真摯に受け止めさせていただきます。</p> <p>これまでも、学校並びに教育委員会は様々な面で地域より支えていただいて参りました。今後とも教育行政につきましては、ご支援とご協力を賜りたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。</p>
5	<p>酒田コミュニケーションポートが開館するまでの2年以上ある。現在図書館にいる職員の研修を図書館流通センターのノウハウを活用してやってほしい。また、現在図書館で働いている職員が次の図書館でも働けるよう、研修できるよう働きかけてほしい。</p>	<p>十坂コミュニティセンター 【宮野浦学区、新堀、広野、浜中学区、黒森、十坂】</p>	図書館	<p>今年度は県図書館協会主催のレファレンス研修へ非常勤職員を参加させており、今後も研修参加を継続することにより職員個人のスキルアップを図ってまいります。また、指定管理者である図書館流通センターとの今後の運営に関する協議の中で、現職員を対象とした研修実施についても協議してまいります。なお、指定管理者募集仕様書において、現図書館職員の継続雇用を求めており、今後も雇用継続に向けて調整を図ってまいります。</p>

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	回答
1	<p>予算3%マイナスシーリングの中で、コミセン、自治会の予算が減額になった。</p> <p>選挙の時間に関して、何もカットされていないように見られたが、時間の短縮は、各選挙管理委員会で対応できるはずなので、検討してほしい。</p> <p>選挙管理委員会へ立会人の時間を半日交代にできないか要望している。投票時間の短縮と合わせて、立会人の時間をもう少し考えてほしい</p>	<p>十坂コミュニティセンター 【宮野浦学区、新堀、広野、浜中学区、黒森、十坂】</p>	<p>○投票時間の短縮については、公職選挙法第40条に「選挙人の投票に支障をきたさない」と認められる特別の事情がある場合に限り繰上げる事が可能」とあることから、実施については慎重な検討が必要となります。</p> <p>○立会人の交代については、県内他市の条例を参考にしながら、運用ができるように検討いたします。</p>

令和元年第2回 議会報告会における意見・要望等及び対応について

<p>報告会場 【対象振興会】</p>	<p>意見・要望の概要</p>	<p>回答</p>
<p>十坂コミュニティセンター 【宮野浦学区、新堀、広野、 浜中学区、黒森、十坂】</p>	<p>6月定例会で食品ロスを取り上げているが、どういうことなのか教えてほしい。</p>	<p>各コミュニティセンターにも配付されております 酒田市議会会議録（平成31年4月臨時会、令和元年6月定例会）にて食品ロスに関する一般質問を掲載しておりますのでご参照ください。（掲載ページ：P68～P84） 内容は、今年度「食品ロス削減推進法」が成立したことに合わせて、現在の市の取り組みなどについて質問されております。 食品ロスを削減することでごみの減量化につながること、廃棄食品の飼料化による食品リサイクル、食糧自給率増加の可能性についても議論されております。</p>